

令和5年度事業計画

I 普及啓発事業

1. 見学会の実施

(1) 志賀原子力発電所見学会

志賀町及び隣接市町の各種団体を対象として、志賀原子力発電所における安全対策等のバーチャル見学や志賀オフサイトセンター等の見学会を実施。

- ・志賀町民対象 4団体 1団体当たり定員20名
- ・隣接市町民対象 4団体 1団体当たり定員20名

(2) 親子エネルギーバス

志賀町及び隣接市町の親子の団体を対象として、志賀原子力発電所や発電の仕組み等を紹介する見学会を実施。

- ・志賀町の小学生等と保護者対象 4団体 1団体当たり定員20名
- ・隣接市町の小学生等と保護者対象 4団体 1団体当たり定員20名

(3) 原燃サイクル施設見学会

志賀町及び隣接市町民を対象とし、低レベル放射性廃棄物埋設施設や再処理工場等がある原子燃料サイクル施設（青森県六ヶ所村）の見学会を実施。

- ・志賀町民対象 春季 1団体 定員20名
- ・隣接市町民対象 春季、秋季 2団体 各定員20名

(4) エネルギー科学関連施設見学会

志賀町及び隣接市町の小学校3年生から6年生の児童と保護者を対象に、サイエンスヒルズ小松（小松市）の見学会を実施。

- ・夏季 1団体 定員25名

2. 広報の実施

(1) 広報誌「あともす」の発行

志賀町及び隣接市町の全戸を対象に、原子力や放射線等に関する知識や情報をはじめ地域行事の紹介等掲載した広報誌を発行。

- ・45,000部 年6回発行（隔月）

(2) インターネットホームページを利用した情報提供

昨年度リニューアルしたホームページを通じ、当センターの紹介、イベント案内、広報誌「あともす」の掲載、学習コーナーの提供、館内体験動画配信等を行うほか、時代に合わせてICT(情報通信技術)を取り入れた広報の展開を図る。

(3) 図書閲覧資料の提供

原子力やエネルギーに関する図書や雑誌等を随時購入し、図書室などに配置。

(4) 広報資料の作成

昨年に引き続き、志賀町民の方を対象にした、原子力やエネルギーに関する「ケーブルテレビ番組」を制作。

3. 原子力センターPRの実施

(1) センター案内広告の設置

案内誘導を目的とした電柱広告を継続して設置。

4. 地域交流事業の実施

(1) こどもの広場の開催

- ・内 容 サイエンスショー、クイズラリー、工作教室、お楽しみコーナー
- ・実施時期 春季
- ・SNSを活用して告知、イベントの様子を録画しホームページに公開

(2) 放射線測定教室の開催

- ・内 容 放射線測定教室・サイエンスショー、工作教室、お楽しみコーナー
- ・実施時期 夏季
- ・SNSを活用して告知、イベントの様子を録画しホームページに公開
- ・放射線測定出前教室の開催 随時

(3) エネルギー教育フェアの開催

- ・内 容 あともす検定・サイエンスショー、工作教室、お楽しみコーナー
- ・実施時期 秋季
- ・SNSを活用して告知、イベントの様子を録画しホームページに公開

(4) 来館スタンプラリーの実施

子供を対象にスタンプカードを発行、一般対象にLINEスタンプカードを発行、来館回数が3回で賞品を進呈。

- ・実施期間 通年

(5) 館内クイズラリーの実施

来館者が展示品等に関心を持ち理解を深めてもらうため、館内巡回クイズラリーを実施。全問正解者には賞品を進呈。

- ・実施期間 通年

(6) 親子工作体験の実施

親子の方を対象に、館内にエネルギー等に関連した工作コーナーを設置。

- ・実施期間 通年

(7) 文化展の開催

- ・生花展（年2回）、菊花展（年1回）
- ・フラワーアレンジメント展（年3回）
- ・趣味の展示 絵画（通年）、短歌（通年）

5. 展示品の整備

来館者に、より良く学習していただくため、一部展示品の改修を実施。

- ・展示「X線透視装置」の改修

II センターの運営管理

1. 来館者対応・施設管理の実施

来館者に、原子力、放射線、エネルギー等について、わかりやすく情報提供、展示案内するとともに、来館者が安心して利用できるよう施設、設備の適切な維持管理と感染防止対策の徹底を図る。

2. 役員会等の開催

法令、定款、諸規程に基づき、公正で開かれた組織運営を行うため、評議員会、理事会、監査、幹事会を定期的及び必要に応じて開催、実施。

3. その他

法令、規則等を遵守して、適切なセンターの運営管理に努める。

以上